

区分		科目名	単位	時間	保健師 課程	卒業要件	年次配当							
							1前	1後	2前	2後	3前	3後	4前	4後
基礎分野	一般教養科目	セラピーと俳句	1	15		【看護師課程】 必修7単位＋ 選択15単位以上 【保健師課程】 必修7単位＋ 選択15単位以上	◎							
		医療のための生物と化学	2	30			◎							
		論理学入門	2	30			○							
		文章表現法	1	15			○							
		健康と運動の理論と実践	2	30	☆		○				○			
		情報処理	2	30	☆		○				○			
		統計学	2	30				◎						
		心理学	2	30				○						
		人間と生き方(哲学)	2	30				○						
		社会と家族	2	30				○						
		芸術	2	30				○						
		人間関係論	2	30				○						
		人文教養特別講義Ⅰ(自然と文化①)	1	15				◎						
		現代アメリカ事情	2	30				○						
		人文教養特別講義Ⅱ(自然と文化②)	1	15					○					
		法と人権	2	30	☆				○		○			
		医療英語	1	15				◎						
		英語Ⅰ	1	15			○							
		英語Ⅱ	1	15			○							
		英語Ⅲ(コミュニケーション)	2	30	☆						○			
専門基礎分野	医学系科目	人体構造機能学Ⅰ	2	60		【看護師課程】 必修27単位＋ 選択4単位以上 【保健師課程】 必修31単位＋ 選択2単位以上	◎							
		人体構造機能学Ⅱ	2	60				◎						
		生化学	2	30				◎						
		病態治療学Ⅰ(総論)	2	30				◎						
		病態治療学Ⅱ	2	60					◎					
		病態治療学Ⅲ	2	30					◎					
		生命と倫理	2	30					◎					
		公衆衛生学	1	15					◎					
		薬理学Ⅰ(総論)	2	30					◎					
		薬理学Ⅱ(臨床薬理)	2	30						◎				
		感染と免疫	2	30						◎				
		疫学	2	30	必						○			
	保健・福祉系科目	食生活と看護	2	30				◎						
		福祉教育の本質	2	30				○						
		病態心理学	2	30					◎					
		社会保障と社会福祉	1	15					◎					
		医療と経済	2	30					○					
		医療と人権	2	30						○				
		カウンセリング論	2	30						○				
		保健医療福祉行政論Ⅰ	1	15	必					◎				
		保健医療福祉行政論Ⅱ	2	30	必									保

(留意事項)

- ①カリキュラム表中の「◎」は必修科目を、「○」は選択科目を表しています。
- ②保健師国家試験の受験資格を得るためにはカリキュラム表中の「保健師課程」欄の必修科目(13科目)をすべて履修する必要があります。
※このうち、3科目(保健医療福祉行政論Ⅰ、地域看護学Ⅰ、地域看護学Ⅱ)については、看護師課程の必修科目と重複しており、看護師課程の履修によって保健師課程の条件も満たすことができます。
- ③カリキュラム表中の「保」は保健師課程履修者のみ履修することができる科目です。
- ④カリキュラム表中の「☆」は保健師課程修了時に養護教諭2種免許を修得できる科目です。(全4科目の8単位全て修得が必要)

区分		科目名	単位	時間	保健師 課程	卒業要件	年次配当								
							1前	1後	2前	2後	3前	3後	4前	4後	
専門分野	専門科目	基礎看護学Ⅰ(概論)	2	30		【看護師課程】 必修71単位 +選択1単位以上 【保健師課程】 必修90単位	◎								
		基礎看護学Ⅱ-a(生活の援助技術)	1	30			◎								
		基礎看護学Ⅱ-b(生活の援助技術)	2	60				◎							
		基礎看護学Ⅲ(診療の補助技術)	1	30				◎							
		基礎看護学Ⅳ(フィジカルアセスメントの技術)	1	45					◎						
		基礎看護学Ⅴ(問題解決技法)	2	30					◎						
		看護学原論	1	30				◎							
		看護診断学Ⅰ	1	30					◎						
		在宅看護論Ⅰ(概論)	2	30						◎					
		在宅看護論Ⅱ(援助論)	2	30							◎				
		地域看護学Ⅰ(概論)	1	15	必					◎					
		地域看護学Ⅱ(援助論)	1	15	必						◎				
		公衆衛生看護学概論	1	15	必							保			
		公衆衛生看護学活動Ⅰ(対象別公衆衛生看護学活動①)	3	45	必							保			
		公衆衛生看護学活動Ⅱ(対象別公衆衛生看護学活動②)	4	60	必								保		
		地域看護学診断論	2	30	必								保		
		公衆衛生看護学技術論	2	30	必									保	
		公衆衛生看護学管理論	2	30	必									保	
		成人看護学Ⅰ(概論)	1	15					◎						
		成人看護学Ⅱ-a(急性期援助論)	2	30							◎				
		成人看護学Ⅱ-b(急性期援助論)	1	15							◎				
		成人看護学Ⅲ(慢性期援助論)	2	30							◎				
		成人看護学Ⅳ(援助方法論)	1	45								◎			
		老年看護学Ⅰ(概論)	1	15							◎				
		老年看護学Ⅱ(援助論)	2	30							◎				
		老年看護学Ⅲ(援助方法論)	1	30								◎			
		小児看護学Ⅰ(概論)	1	15							◎				
		小児看護学Ⅱ(援助論)	2	30								◎			
		小児看護学Ⅲ(援助方法論)	1	30								◎			
		母性看護学Ⅰ(概論)	1	15							◎				
		母性看護学Ⅱ-a(援助論)	1	15							◎				
		母性看護学Ⅱ-b(援助論)	1	15								◎			
		母性看護学Ⅲ(援助方法論)	1	30								◎			
		精神看護学Ⅰ(概論)	1	15							◎				
		精神看護学Ⅱ(援助論)	2	30								◎			
		精神看護学Ⅲ(援助方法論)	1	30								◎			
	実習科目	基礎看護学実習(コミュニケーション)	3	135				◎							
		看護過程論実習Ⅰ	2	90						◎					
		看護過程論実習Ⅱ	3	135							◎				
		看護過程論実習Ⅲ	1	45									◎		
		地域・在宅看護学実習	2	90									◎		
		公衆衛生看護学実習Ⅰ (個人・家族・集団・組織の生活支援実習)	2	90										保	
		公衆衛生看護学実習Ⅱ (公衆衛生看護学活動展開論実習及び公衆衛生看護学管理論実習)	3	135	必									保	
成人・老年看護学実習Ⅰ		2	90	必							◎				
成人・老年看護学実習Ⅱ		2	90								◎				
小児看護学実習		2	90								◎				
母性看護学実習		2	90								◎				
精神看護学実習		2	90								◎				
課題実習		2	90									◎			
発展科目		看護診断学Ⅱ	1	30							◎				
	リスクマネジメント	1	30							◎					
	国際看護学・災害看護学	2	30							◎					
	看護倫理	1	15										○		
	看護管理論	1	15										○		
	卒業研究	4	60									◎			
			セメスター別配当単位数計			20	31	29	27	25	21	34	13		
			合計		(看)125 (保)145										